

## 化学機能創生特別実験

### Advanced experiments on chemical science and technology

8単位 (必修)

化学機能創生コース教員

【授業目的】 独立した研究者としての研究手段を習得する

【授業概要】 修士論文のテーマに関連した実験を行うことを通じ、専門分野はもとより最先端の工業に関する基礎、専門知識を増やすことともに、自発的に活動する能力をつける。本科目は、工業に関する科目である。

【キーワード】 研究, 修士論文

【先行科目】 『卒業研究』 (1.0), 『雑誌講読』 (1.0)

【関連科目】 『化学機能創生輪講及び演習』 (0.5)

【成績評価基準】 研究への取り組み、並びに研究を実行する中で各講座において計画される研究討論、中間報告など、さらに、M1 中間発表会における発表・質疑応答、提出された修士論文と、修士論文発表会での口頭発表審査によって評価する。修士論文に必要な手続き (修士論文提出・修士論文要旨提出等) を指示通りに行い修士論文発表会にて発表を行った者には60点を与える。但し、修士論文最終提出時までに所定の時間数以上を論文作成のための学習時間として費やしていることを条件とする。指導教員が、研究への取り組み状況など修士論文の達成度を評価シートに従って採点し、35点満点で評価する。コース教員が、修士論文発表会の発表内容、発表技術に対して評価シートに従って採点し、5点満点で評価する。以上算出した評点を合計して特別実験の評点とし、60点以上をもって合格とする。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216586>

【対象学生】 開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 河村 (化 410, 088-656-7401, [kawamura@chem.tokushima-u.ac.jp](mailto:kawamura@chem.tokushima-u.ac.jp)) MAIL